

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 県内の発生状況について

感染者数(累計) 5名

	確認日	年代	性別	退院日
1例目	2/25	60代	女性	2/29
2例目	3/30	20代	女性	4/11
3例目	3/30	20代	男性	4/8
4例目	4/20	30代	男性	—
5例目	4/21	70代	男性	4/22転院

2 相談件数について

(1) 現状及び実績

- ・ 1月30日：県感染症・疾病対策室に「一般相談窓口」設置
- ・ 2月3日：県内6保健所に「帰国者・接触者相談センター」を設置
(土・日・祝日を含む24時間対応)

○相談実績(4月26日現在)

合計	一般相談窓口	帰国者・接触者相談センター
11,833件	5,471件	6,362件

(2) さらなる相談体制の強化

- ・ 帰国者・接触者相談センター対応人員を増加

3 PCR検査について

(1) 現状及び実績

- ・ 3月27日保健製薬環境センターにPCR検査機器を追加導入
(令和元年度予備費を活用)
- ・ 1日あたり検査可能件数・最大72件→96件(+24件増)

○検査実績(4月27日現在)

検査数	うち陽性件数
455件	5件

(2) さらなる検査体制の強化

- ・ 検体採取臨時窓口「地域外来・検査センター」を設置予定
- ・ 医療機関内でのPCR検査実施に向けた支援

4 医療提供体制について

(1) 現状及び実績

- ・ 検体を採取する医療機関「帰国者・接触者外来」を県内14か所に拡大
- ・ 3月6日に「新型コロナウイルス感染症対策協議会」を設置し、
爆発的発生に備えた適切な医療提供体制の確保に向けた協議を開始
- ・ 4月7日の協議により「感染症病床」「結核病床」「一般病床」を含め
「11病院・130床」での対応と申し合わせ
感染症病床「23床」+結核病床「17床」→130床(+90床増)
- ・ さらに、今後の患者増加を見据え、入院受入医療機関の調整等を行う
「新型コロナウイルス感染症入院調整本部」を4月1日に設置

(2) さらなる提供体制の強化

- ・ ホテル等の借上げ等による「軽症者」等の療養体制確保に向け、関係機関と協議を実施中